

令和  
7年度

# 事業所における自己評価総括表(公表)

COMPASS. 松茂 wing



○事業所名	COMPASS.松茂wing			
○保護者評価実施期間	令和7年9月10日		～	令和7年9月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数)	15
○従業者評価実施期間	令和7年9月5日		～	令和7年9月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年10月15日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業を展開しており、系列事業所との連携があります。 各担当者が会議や勉強会をおこなっており、事例検討なども含めて多様な視点からの意見を取り入れて、計画書や日々の療育に取り入れております。	各担当毎に事業部内で担当グループが形成されており、担当グループ主体での会議や勉強会が実施されています。 複数の地域に事業所があるので、不明な点などは指定権者に確認をし、法令に沿った事業所運営をおこなっております。	児童が楽しみながら通ってくる事業所、成長を感じられる事業所、安心して通っていただける事業所を常に考えながら、決められたルールを遵守して取り組んでまいります。
2	児童が楽しく安心して様々なことに取り組める環境を心がけております。	個別での落ち着いた環境づくりに努め、その日の児童の状況に合わせた療育を考え工夫しながら次の利用日への楽しみを持てるようにしております。	引き続き適切な人員を配置し情緒面、学習面などを考慮して児童に合わせた療育を心掛けてまいります。
3	各種資格を要する職員が在籍しておりそれぞれの専門性を活かしながら療育をおこなっております。	積極的に専門職員と意見を交換しながら、支援計画を作成し全職員に周知、話し合いをおこない、個別支援計画に沿った療育をおこなっております。	専門職員と職員全体で話し合い、その都度プログラムを見直すとともに、保護者様の意見も取り入れながら一人ひとりの特性に合わせた支援に努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用希望が重なってしまい希望に沿えないことがあります。	利用希望が重なりご希望に沿えない場合があることについて、日頃から調整に努めております。 職員配置やスペースの制約に加え、特定の曜日や時間帯に希望が集中することが主な要因だと思われます。	今後は、希望日を分散して頂く工夫や、事前の調整をよりスムーズにおこなうことで、できるだけご希望に沿えるよう改善してまいります。
2	地域との交流の機会が少なく、地域社会とのつながりが十分に築けていないことが現状です。	保護者様のプライバシーへの配慮や個人情報の取扱いに慎重にならざるを得ない状況があり、地域との関わりをどのように安全に進めるかが課題となっております。	保護者様の意見を尊重しながら地域行事への参加や避難訓練など無理のない形での地域交流を検討してまいります。
	混雑時の送迎体制についての課題があります。	混雑時に送迎希望に沿えない状況は、職員や車両の数、送迎ルート、距離の制約、特定時間帯への希望集中、予約や調整の仕組みが十分でないことなどが主な要因として考えられます。	今後は希望日の分散や、事前調整の工夫、送迎ルートや職員配置の見直しをおこない、できるだけご希望に沿えるよう改善してまいります。



公表日：令和7年2月5日